

2027年 学習院は創立150周年を迎えます。



学習院大学通信

Compass

Vol.102

July 1, 2024

学習院大学通信 COMPASS CONTENTS

- 02 新任教員紹介
- 04 学習院NOW
▶令和6年度「学生の提言」募集について
- 05 ▶学習院創立150周年第3回記念事業
「特別講義」開催のお知らせ
～人生と向き合い、将来を模索する皆さんへ～
▶全学的な授業評価アンケートの実施について
- 試験について
▶令和6年度 学期末試験について

- 06 インフォメーション
▶試験等における不正行為者への懲戒について
▶学生センター教務課 ▶施設部
▶東洋文化研究所 ▶学長室経営企画課
▶財務部会計課 ▶教職課程事務局
▶計算機センター ▶学生センター学生課
▶国際センター
▶大学の節電・省エネルギー対策への協力をお願い
▶学習院さくらアカデミー
- 13 キャリアアップサポート
▶キャリアセンター

- 14 ヘルス・サポート
▶保健センター
- 15 ▶スポーツ・健康科学センター
▶学生相談室
- 学習院薬々会からのお知らせ
- 図書館へ行こう
▶図書館公式ソーシャルメディアの紹介
▶大学図書館
▶大学図書館・法経図書センター・理学部図書室共通
▶法経図書センター
- 表紙写真(右上)“目白音楽祭”

NEW / 新任教員紹介

本学では令和6年4月より次の先生方を新たにお迎えしました。

所属	教職員名	資格名	専門分野	主な担当科目	学生へのメッセージ
法学部	法学科	松下 淳一	教授	民事訴訟法 倒産法	民事訴訟法演習 特設基礎講義(裁判と法) 特殊講義(倒産法)
	法学科	松尾 剛行	特別 客員 教授	キャリア教育 企業法務	特設基礎講義 (キャリア・エデュケーション/法学部生のためのキャリア入門) 特設基礎講義 (キャリア・デザイン/企業法務) 特設基礎講義 (キャリア・フアウンデーション/法学入門)
	政治学科	上神 貴佳	教授	政治学	政治学Ⅲ 政治学Ⅳ
経済学部	経済学科	木内 康裕	特別 客員 教授	生産性計測・分析 経済統計	経済学特殊講義 (経済統計を読む2) 経済学特殊講義 (企業レベルの生産性向上の計測と実例)
	経済学科	深井 大洋	准教授	労働経済学 応用ミクロ計量経済学	労働経済学 労働経済学演習 入門演習
	経営学科	鈴木 健嗣	教授	コーポレートファイナンス	経営財務論Ⅰ 経営財務論特殊研究 経営財務論演習
	経営学科	松下 光司	教授	マーケティング論 消費者行動論	マーケティング プロダクト・マネジメント
	経営学科	宇野 舞	特別 客員 教授	マーケティング	マーケティング・コミュニ ケーションⅠ・Ⅱ マーケティングリサーチⅠ・Ⅱ
	経営学科	竹内 上人	特別 客員 教授	キャリアデザイン 人事管理	キャリアデザイン インターンシップ仕事経験
文学部	哲学科	近藤 壮	教授	日本美術史	美術史概説 美術史演習Ⅰ 日本東洋美術史特殊研究
	史学科	丸亀 裕司	助教	古代ローマ史	なし
	日本語 日本文学科	中嶋 真也	教授	日本上代文学	日本文学演習 日本文学講義Ⅱ 神話学講義Ⅰ・Ⅱ

所属	教職員名	資格名	専門分野	主な担当科目	学生へのメッセージ
文学部	英語英米 文化学科	新井 景子	教授	アメリカ文学	英語文化コース入門講義Ⅰ 英語文化コース演習 英米文学特別演習
	心理学科	篠ヶ谷 圭太	教授	教育心理学	教育心理学 (発達・学校心理学) 発達・教育心理学ゼミナール 心理学演習Ⅰ
	心理学科	梶井 直親	助教	認知心理学 言語心理学	心理学実験演習Ⅰ
	教育学科	伊藤 亜矢子	教授	学校臨床心理学	特別支援教育論 教育相談 学校カウンセリング
理学部	数学科	山田 一紀	助教	数論幾何学	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 代数入門
	数学科	後藤 ゆきみ	助教	数理物理学	微分積分Ⅱ 微分積分Ⅲ 微分方程式
	生命科学科	林 匡史	助教	分子生物学	基礎科学実験Ⅰ (生命科学) 生命科学実験Ⅰ 生命科学実験Ⅱ
研究科 人文科学	アーカイブズ 専攻	大木 悠佑	助教	アーカイブズ制度論	なし
法務研究科 (法科大学院)		森田 修	教授	民法	ロースクール民法Ⅱ(債権各論) ロースクール民法Ⅲ(債権総論) ロースクール民法Ⅳ(担保物権)
		辻 裕教	教授 (実務家 教員)	刑事訴訟法	刑事訴訟法 刑事訴訟法入門 刑事訴訟法演習 演習(応用刑事訴訟法)
		半田 靖史	教授 (実務家 教員)	刑法 刑事実務	刑法1・2 刑法演習1 刑法演習(法学部)
計算機センター	前田 高志 ニコラス	准教授	知能情報学	人工知能とビッグデータ	データサイエンスの教育・研究に従事しています。文理を問わず、さまざまな学部学科の学生に役立つ教育をしたいと思っています。私自身、文学部を卒業しています。興味のある方は一緒に学びましょう。



令和6年度「学生の提言」募集について

学長／遠藤 久夫 学生センター所長／椋 寛

今年度も以下の要領で「学生の提言」を募集します。奮って応募してください。

- 1. テーマ** 『日本におけるジェンダー平等の実現』
2015年、国連で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)の目標のひとつに「ジェンダー平等の実現」があります。しかしながら、日本におけるジェンダー平等の実現は、必ずしも進んではいません。たとえば、世界経済フォーラム(WEF)による「Global Gender Gap Report」(世界男女格差報告書)によれば、日本のジェンダーギャップ指数は146カ国中125位と指摘されており、ジェンダー平等の実現は極めて喫緊の課題と言えます。このような状況に鑑み、いかにすれば日本におけるジェンダー平等を実現することができるかについて、具体的なテーマと分析事例を設定しながら考察し、提言してください。
- 2. 応募資格** 本学に在学している学生(大学院生・法科大学院生・科目等履修生を含む)※連名及び複数名での応募も可。
- 3. 作成形式** 12,000字以内／1図表は200字換算／文字サイズは10.5ポイント／
●40字×36行／字数には目次・註等を含む(表紙・参考文献は字数に含まない)。
●表紙に「論文タイトル・学籍番号・学部学科・学年・氏名・住所・電話番号」を明記すること。
※Microsoft Office Wordを使用し、縦A4判横書きとすること。
※「論文タイトル」は、独自考案のタイトルを付けること。
※文献等を参照・引用した場合は、必ず適切に出典を明示すること。
※原稿の最後に文字数(文字カウント＋図表換算分)を記載すること。
※ChatGPT等の生成系AIの使用は認めません。
※文字数のカウント方法詳細は、G-Portで配布される募集要項に記載されています。
- 4. 提出方法** G-Portで配布される募集要項記載のメールアドレス宛に、原稿データをメール添付し送信してください。
- 5. 提出期間** 令和6年9月2日(月)～10月11日(金)
- 6. 問合せ先** 学生センター学生課(中央教育研究棟1階)
- 7. 表彰** 優秀賞:賞状・副賞10万円、佳作:賞状・副賞3万円
※上記は概要です。応募する学生は、本件に関するG-Port通知に添付している要項にて、必ず詳細を確認してください。

学習院創立150周年第3回記念事業「特別講義」開催のお知らせ ～人生と向き合い、将来を模索する皆さんへ～

「特別講義」:テーマ「君たちはどう生きるか」



【講義概要】

本学卒業生でアニメーター・映画監督の宮崎駿氏(昭和38年学習院大学政経学部卒業)が手掛けた長編アニメーション映画「君たちはどう生きるか」は、米英アカデミー賞や米ゴールデン・グローブ賞を受賞し、大きな話題となりました。

宮崎氏は、「少年時代は闇の中に生きているような感じがしていましたが、大学に入ってやっと少し周りがわかるようになった。子どものとき、世の中はつまらないと思わずに、もっとこういうふうに生きたり感じたりできればよかったのにねー そういう想いでこれまで映画をつくってきました。」とおっしゃっています。

生きていくうえで、誰もが悩みや不安を抱えています。進路や就職なども含め、自分の人生と向き合い、将来を模索する学生の皆様の後押しができるように、映画と同名のテーマで特別講義を企画しました。

宮崎氏を50年以上支え続けているスタジオジブリプロデューサーの鈴木敏夫氏、数々の宮崎作品に携わった東宝の映画プロデューサー市川南氏を登壇者にお迎えします。この講義が、今を生きるヒントになり、人生の新たな面白さを発見できる機会となれば幸いです。たくさん参加をお待ちしています。

【注】

本特別講義は、アニメーションやスタジオジブリに関する内容ではありません。趣旨をご理解のうえ応募願います。

- 【日時】 令和6年10月12日(土)14:00～16:00(予定)
【会場】 学習院創立百周年記念会館 正堂
【登壇者】 株式会社スタジオジブリ プロデューサー
鈴木 敏夫 氏
東宝株式会社 専務執行役員
市川 南 氏(平成元年学習院大学文学部卒業生)
【応募詳細】 7月8日(月)にG-Portからお知らせします。
メッセージ詳細欄に応募方法を記載しますので、期日までにご応募ください。応募者多数の場合、別教室にて同時配信映像をご覧いただく可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
【応募期間】 令和6年7月9日(火)10:00
～7月19日(金)15:00まで
【問合せ先】 学習院創立150周年記念事業統括部
E-mail: 150anni@gakushuin.ac.jp

全学的な授業評価アンケートの実施について

学長／遠藤 久夫

令和6年度もファカルティ・ディベロップメント(授業改善のための組織的な取り組み)の一環として、学生による授業評価アンケートを下記のとおり全学的に実施いたします。

＜授業評価アンケート実施期間＞※Webにて実施予定。

第1学期 7月1日(月)～7月13日(土)

第2学期 12月11日(水)～12月24日(火)

学生による授業評価は、受講生にアンケートを実施し、そのフィードバックによって授業を改善していく取り組みです。

学部生が受講しているほぼ全ての授業科目が評価の対象となります。実施の詳細についてはG-Port等でお知らせいたしますので、学生の皆様の積極的なご協力をお願いいたします。



令和6年度 学期末試験について

令和6年度学期末試験の日程については大学ホームページで最新の学年暦をご確認ください。実施形態・時間割等詳細については、G-Portにて掲出予定です。必ずG-Portを確認してください。

試験等における不正行為者への懲戒について

試験やレポートでの「不正行為」は、以下の内規に基づいて懲戒処分が科されます。よく確認し、このような行為をしないよう自戒してください。また疑われるような行為もしないよう留意してください。

試験等における不正行為者への懲戒内規

改正/令和5年4月1日
平成22年4月1日/施行

(趣旨)

第1条 この内規は、学習院大学学則(以下「学則」という。)第70条、学習院大学大学院学則(以下「大学院学則」という。)第67条、学習院大学専門職大学院学則(以下「専門職大学院学則」という。)第24条及び学生の懲戒に関する内規に基づき、学習院大学が実施する定期試験、追試験、レポート及びその他成績評価の基礎となる事項(以下「試験等」という。)における不正行為者の処分に関し必要な事項を定める。

(懲戒の対象となる者)

第2条 この内規において懲戒の対象となる者は、学部学生、大学院学生及び専門職大学院学生をいう。

(不正行為の定義)

第3条 試験等において、次の各号に掲げるいずれかの行為を実行した場合又は実行しようとした場合には、不正行為と認定する。

一 対面試験においては、次のいずれかに該当する行為

ア 持込みを許可されていないノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を試験時間中に参照可能な状態で所持すること。

イ 持込みを許可された法令集、辞書等に書き込みをすること。

ウ 試験時間中にノート、教科書、参考書、携帯電話・スマートフォン等の電子機器等を貸借すること。

エ 代理受験を依頼すること又は代理受験をすること。

オ 他人の答案を写したり、自分の答案を他人に写させたりすること。

カ 試験時間中に私語又は通信をすること。

キ 試験監督者の指示に従わないこと。

ク その他試験の公正又は適正な実施を妨げるおそれのある行為をすること。

二 レポート、オンライン試験等の対面試験ではないものにおいては、次のいずれかに該当する行為

ア 自分のレポート、答案等の代筆、代理作成及び代理受験を依頼すること又は他人のレポート、答案等の代筆、代理作成及び代理受験をすること。

イ 他人のレポート、答案等を写したり、自分のレポート、答案等を他人に写させたりすること。

ウ 存在しないデータ、研究結果等を作成する捏造行為をすること。

エ 研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工する改ざん行為をすること。

オ 他人のアイデア、データ、研究結果、Webページ等を、適切な表示、出典の明示等なく流用する盗用行為をすること。

カ 出題者の指示に従わないこと。

キ その他公正又は適正な成績評価を妨げるおそれのある行為をすること。

(懲戒処分の種類及び成績評価の取扱い)

第4条 不正行為者への処分の種類及び成績評価の取扱いは、次のとおりとする。

一 訓告 不正行為に係る科目の成績評価を不可とする。

二 停学 不正行為が行われた学期又は年度の全履修単位を無効とする。ただし、不正行為に係る科目の成績評価は不可とし、履修単位は無効としない。

三 退学 不正行為が行われた年度の全履修単位を無効とする。ただし、不正行為に係る科目の成績評価は不可とし、履修単位は無効としない。

(懲戒処分の量定)

第5条 試験等において、一科目について不正行為を行った者(ただし、学則第70条、大学院学則第67条及び専門職大学院学則第24条に規定する懲戒処分又は学生の懲戒に関する内規第18条に規定する嚴重注意を過去に受けた者を除く。)に対する懲戒処分の量定は、次のとおりとする。

一 軽度の不正行為を行った者については、前条第1号に定める処分とする。

二 前号又は次号のいずれにも該当しない者については、前条第2号に定める処分とする。

三 重度の不正行為を行った者で、反省の意思がなく、かつ、改善の見込みがないと認められる者については、前条第3号に定める処分とする。

2 前項に該当しない者に対する懲戒処分の量定は、前項を参酌して行うものとする。

(停学の期間)

第6条 第4条第2号に定める停学の期間は、原則として次学期及び次年度に跨らないものとする。ただし、3か月を超える停学とする場合は、この限りでない。

(事務)

第7条 この内規に関する事務は、学生センター学生課が担当する。

(改正)

第8条 この内規の改正は、学生委員会の発議に基づき、教授会、研究科委員会及び専門職大学院教授会の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この内規は、平成22年4月1日から施行する。

2 この内規の施行に伴い、学内試験における不正行為者の処分内規(平成元年4月1日施行)は、平成22年3月31日をもって廃止する。

附 則

この内規は、平成28年4月1日から施行する。

附 則

この内規は、令和5年4月1日から施行する。

学生センター教務課

授業時間・試験時間の変更について

令和6年4月から以下のとおり授業時間・試験時間が変更になりました。新たな授業時間割・試験時間割をよく確認してください。

令和6年度以降の授業・試験時間割

時限	授業時間 105分	試験時間 90分
1 時限	8:45 ~ 10:30	8:45 ~ 10:15
2 時限	10:40 ~ 12:25	10:40 ~ 12:10
昼休み	12:25 ~ 13:15	12:10 ~ 13:15
3 時限	13:15 ~ 15:00	13:15 ~ 14:45
4 時限	15:10 ~ 16:55	15:10 ~ 16:40
5 時限	17:05 ~ 18:50	17:05 ~ 18:35
6 時限	18:55 ~ 20:40	18:55 ~ 20:25
各休み時間	10分※、昼休み50分 (※6時限前のみ5分)	25分※、昼休み65分 (※6時限前のみ20分)

施設部

夏季休業期間中の工事について

今年も主に夏季休業中に大型工事が予定されております。それに伴い、建物内の広範囲で工事が行われたり、建物周辺に足場等が設置され、正門から多くの工事車両が入構します。感染症対策も含め万全を期して工事を実施いたしますが、特に学生の皆様は目白キャンパスに入構される際には十分注意してください。

なお、工事の時期が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

【夏季休業期間中に行われる主な大型工事(予定)】

西1号館	照明更新工事(3階)
西2号館	空調機更新工事(B2~1階)、 給排水ポンプ更新工事
西5号館	外壁改修工事
東2号館	照明、非常用エレベーター更新工事
南7号館	空調機更新工事
北2号館	臨床心理相談教室他改修工事(1階)
輔仁会館	外壁改修工事
中央教育研究棟	空調機更新工事(9階)
北2号館	照明更新工事

東洋文化研究所

学習院大学東洋文化研究叢書が 1冊刊行されました

東洋文化研究叢書 第23冊

武内房司・宮沢千尋編『西川寛生「戦時期ベトナム日記」』

2024年3月、風響社、6,000円(税抜)

ISBN:978-4-894-89360-3

本書は、日本軍の北部仏印進駐から、仏印処理とベトナムへの「独立付与」、日本の敗戦とベトナム民主共和国独立に至る時期、ベトナム民族運動にも関わる一方、現地の人々の暮らしや風物、軍人、商社員等様々な日本人の生活を描く、第一級の史料である。



現在、書店等で販売中です。

学長室経営企画課

学習院大学開学七十五周年記念式典 及び特別講演「Technology & Art」 開催のお知らせ

学習院大学は、昭和24(1949)年に新制大学として開学して、令和6(2024)年に75周年という大きな節目を迎えます。これを記念して、令和6年9月28日(土)に、開学七十五周年記念式典及び特別講演「Technology & Art」を開催します。

本記念式典及び特別講演は父母保証人の皆様にもご参加いただけます。参加をご希望の方は、下記のWebページより事前にお申込みください。

【開催日時】 令和6年9月28日(土)13:30~15:50

【開催場所】 学習院創立百周年記念会館

【式次第】 13:30~14:20 学習院大学開学七十五周年記念式典

14:20~14:40 休憩

14:40~15:50 特別講演「Technology & Art」

【お申込み】 令和6年7月1日(月)より9月14日

(土)までの期間に、下記Webページより事前にお申込みください。

https://www.ocans.jp/gakushu

uin-keieikikaku?fid=dMPg0vkB

【備考】 応募多数の場合は抽選とさせていただきます。

【問合せ先】 学習院大学 学長室経営企画課

Tel : 03-5992-1003

E-mail : univ-event@gakushuin.ac.jp



財務部会計課

令和6年度第2期分 学費納入について

令和6年度第2期分の学費振込依頼書(振込用紙)の発送予定日及び納付期限は下記のとおりです。納入について不明な点等ございましたら、会計課までお早めにご相談ください。

なお、**保証人の住所が変更になった学生のうち、届け出ていない場合は、至急、教務課へ届け出てください。**

▶ 発送予定日 令和6年9月中旬 ▶ 納付期限 令和6年9月30日(月)

※送付された振込用紙にて納付してください。

第2期分 学費一覧

(単位:円)

学部・研究科	入学年度	令和6年度	令和4～5年度	平成29～令和3年度	平成27～28年度
大 学	法学部	338,000	328,000	343,000	333,000
	経済学部	338,000	328,000	343,000	333,000
	文学部	375,000	365,000	385,000	375,000
	理学部	544,500	527,000	542,000	527,000
	国際社会科学部	457,500	442,500	452,500	452,500
大 学 院	法学研究科 博士前期課程	254,000	254,000	254,000	254,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000
	政治学研究科 博士前期課程	254,000	254,000	254,000	254,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000
	経済学研究科 博士前期課程	254,000	254,000	254,000	254,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000
	経営学研究科 博士前期課程	254,000	254,000	254,000	254,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000
	人文科学研究科 博士前期課程	255,000	255,000	255,000	255,000
	〃 博士後期課程	240,000	240,000	240,000	240,000
	自然科学研究科 博士前期課程	344,000	344,000	344,000	344,000
	〃 博士後期課程	325,000	325,000	325,000	325,000
専門職大学院法務研究科		557,000	557,000	557,000	557,000

教職課程事務局

教員免許状の申請について

教員免許状を取得するためには、本学の定める所要資格・条件を満たすだけでなく、授与権者である都道府県教育委員会に免許状の申請手続きを行う必要があります。

本学の定める所要資格・条件を満たすことが見込まれる学生について、学生個人が教育委員会へ教員免許状の申請手続きを行う代わりに、本学が教員免許状の授与申請手続きを東京都教育委員会へ一括して行うことができます(「一括申請」という)。

右記の対象者で、教員免許状の「一括申請」を希望する学生は、7月(第1回)及び11月(第2回)開催の説明会を受講し、学内での諸手続きを完了させる必要があります。

7月中旬開催予定の第1回教員免許状一括申請説明会を、動画配信(オンデマンド形式)にて実施いたします。詳細は、6月下旬にG-Portにてお知らせします。

卒業・修了後すぐに教員(非常勤講師を含む)として就職を考えている学生は、必ずこの「一括申請」の手続きを行ってください。

一括申請対象(原則)

- ①令和7年3月卒業見込の学部4年生
- ②令和7年3月修了見込の大学院博士前期課程2年生
- ③②以外の大学院生で、一種・専修免許状申請希望の学生
- ④今年度中に必要単位が充足できる見込の科目等履修生

※令和7年3月までに、教員免許状を取得するための全ての単位が充足できる見込であること、卒業・修了要件を満たす見込であること、が条件です。「教職課程履修規定」等にて、教員免許状を取得するための所要資格・条件に関する箇所を読み、充足していることを確認しておいてください。

計算機センター

計算機センター継続利用認定試験

学内にあり、計算機センターが所有しているコンピュータやWi-Fiを含むネットワークを卒業するまで継続して利用するためには、継続利用権の取得が必要です。利用権を取得するためには、認定試験に合格する必要があります。各年度第1学期の締め切りは7月31日の23時59分、第2学期の締め切りは2月末日の23時59分です。認定試験に合格すると、合格した次の学期から卒業するまで学内PCを継続し

て利用することができます。例えば、令和6年度第1学期の締め切りまでに認定試験に合格した場合は令和6年度第2学期から継続利用権が付与され、令和6年度第2学期の締め切りまでに合格した場合は令和7年度第1学期から継続利用権が付与されます。8月や3月に合格した場合、8月では第2学期合格扱い、3月では翌第1学期合格扱いとなりますのでご注意ください。

「データサイエンスプログラム」への招待

データサイエンスの重要性は近年ますます高まっており、様々な分野で必須のスキルとなりつつあります。本学の「データサイエンスプログラム」は、文理を問わず全学の学生に開かれたプログラムとして昨年度スタートし、今年度も引き続き提供されます。

このプログラムでは、データサイエンスの基礎から応用までを体系的に学ぶことができます。プログラミングやデータ解析の技術を身につけるだけでなく、それらを実社会の課題解決に活かすための考え方も養います。データサイエンスの手法は、IT企業だけでなく、金融、製造、医療、マーケティング等、様々な業界で活用されています。本プログラムで得られる知識とスキルは、将来のキャリアに大いに役立つことでしょう。

本プログラムは、文部科学省の数理・データサイエンス・AI教育プログラム(MDASH)に認定されており、所定の科目を修得した学生が申請すると、修了証がデジタル証明のオーブ

ンバッジとして発行されます。修了証は、リテラシーレベルと応用基礎レベルの2つのレベルがあり、両方のバッジを取得することもできます。また、応用基礎レベルの修了要件を満たす2023年度以降入学の学部生は「データサイエンス副専攻」の修了証明証の発行も可能です。

学部・学科を問わず、データサイエンスに興味のある意欲的な学生の皆様の参加をお待ちしています。社会に出る前に、データサイエンスのエッセンスを学べるこの機会をぜひ活用してください。皆様がデータサイエンスの面白さとその可能性を実感し、新たな世界に踏み出すきっかけとなれば幸いです。

<https://www.gakushuin.ac.jp/univ/cc/>
計算機センター事務局(南5号館201室)
E-mail:cc-off@gakushuin.ac.jp
Tel:03-5992-1050



学生センター学生課

困ったときのホットライン

【性被害相談】

各都道府県の警察に「性犯罪被害110番」があります。

▶ 東京都警視庁 犯罪被害者ホットライン

Tel/03-3597-7830

(祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 8:30～17:15)

【薬物問題電話相談】

全国の精神保健福祉センターに相談窓口があります。

▶ 都立精神保健福祉センター Tel/03-3844-2212

(祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00)

▶ 都立中部総合精神保健福祉センター Tel/03-3302-7711

(祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00)

▶ 都立多摩総合精神保健福祉センター Tel/042-371-5560

(祝日と年末年始を除く月曜日から金曜日 9:00～17:00)

【心の電話相談】

▶ 東京都夜間こころの電話相談 Tel/03-5155-5028

(毎日17:00～22:00 ※受付は21:30まで)

▶ Tokyo English Life Line Tel/03-5774-0992

(Mon-Thu 9:00～23:00 [Tel or Chat])

Fri-Sun 9:00～26:00 [Tel or Chat])

▶ 社会福祉法人 東京いのちの電話

Tel/03-3264-4343 (年中無休24時間体制)

令和7年度協定留学プログラム (第2期派遣学生募集について)

中国、韓国、台湾、タイ、イギリス、ドイツ、オーストリア、フランス、イタリア、エストニア、ノルウェー等の協定校への協定留学プログラム第2期派遣学生の募集を10月に開始します。

募集要項の公示、詳細については、国際センターホームページ、各学部・学科事務室の掲示及びG-Port等でお知らせします。

なお、第1期派遣学生の募集(台湾、韓国、オーストラリア)については締め切りました。

「海外短期研修奨学金」について

夏季・春季休業中に開催される海外語学研修、短期研修に参加する学生の皆様に支援するため、本奨学金制度を設けています。

募集要項等は、G-Portで公示しますので、確認のうえご利用ください。募集については7月中の公示を予定しています。

令和6年度ホームビジット& ホームステイプログラム(夏季) ホストファミリー募集について

本プログラムでは、本学に留学中の外国人留学生を対象に、本学学生の家庭への日帰りから5日間程度のホームビジットもしくはホームステイの機会を提供します。留学生にとって、一般の日本家庭における世代を超えた交流体験となるだけでなく、本学学生にとっても、異文化を理解し、視野を広げる好機となることを期待しています。

本要項では、留学生を受け入れてくださるホストファミリーを募集します。

令和6年8月1日(木)～9月19日(木)(夏季休業)のうちの1～5日間(日帰り～4泊5日)を原則とします。詳細は、G-Portをご覧ください。

※実施日程・期間は、受け入れ家庭・留学生双方の希望をもとに後日調整いたします。

令和6年9月入学協定 留学生のバディ募集について

例年、9月に入学する協定留学生のためのバディは、国際センターにボランティア登録をしている学生を対象に7月から募集しています。バディの方には、担当留学生の日常生活のサポート、日本語でのコミュニケーション補助及び協定留学生オリエンテーション(9月初旬)のお手伝い等を担当していただきます。

募集要項等は、国際センターボランティア登録者を対象にG-Portで公示します。

令和6年度 第1回留学フェアの開催について

国際センターでは、留学に関心がある学生への情報提供とサポートのため、「令和6年度第1回留学フェア～留学の魅力を発見しよう!」を6月4日(火)～7日(金)に実施しました。内容は、国際センター所属の柳本准教授による留学体験談の紹介、留学経験者による報告会、留学生による協定校紹介をし、多くの学生が参加しました。第2回留学フェアは、10月に開催予定です。



今年も是非「キャンパスの省エネ&節電」への取り組みにご協力ください。

省エネルギー推進委員会

13年前に発生した東日本大震災以降、平成23年度は前年度比夏の1日あたりの最大電力実績のピーク時より一律15%カットする節電目標を立て、また平成24年度以降、数値目標を伴わない節電目標となりましたが、夏季の電力省エネに取り組みました。その結果、目標を大きく上回る節電効果を得ています。引き続き、こまめな節電対策の実施を予定していますので、ご協力をお願いします。

目白キャンパスでは年間どれくらいエネルギーを消費しているのでしょうか。

下表は、目白キャンパスの令和元年度、令和4年度、令和5年度の3年間の比較です(令和2～3年度は入構制限を設けており、比較対象外とするため、通常通り開校していた上記3年度の年間エネルギー使用量で比較します)。

目白キャンパス(大学、中等科、幼稚園)の年間エネルギー使用量比較

年度	電気(kWh)	ガス(m³)
令和元年度	11,242,102	757,891
令和4年度	10,477,265	809,153
令和5年度	11,246,962	913,653

皆様のご自宅の電気使用料明細をご覧ください。それと比較するとあまりに大きな数字なのでピンとはこないかもしれませんが、学校は莫大なエネルギーを消費していることを覚えておいてください。

平成22年度から適用された改正省エネ法では、学校は大規模事業場に区分され、目白キャンパス全体でエネルギー使用量の届出義務を負い、一層の省エネの推進及び設定した削減目標を学習院の全ての学校で達成していくことが求められています。

I. 大学が実施する省エネルギー対策

1. 空調への取り組み(冷暖房の設定温度の調整)

令和6年度の教室冷暖房の温度を下記のとおり設定し節電・省エネに取り組んでいます。

区別	運転期間	設定温度	運転時間
冷房	6/1(土)～9/30(月)	26℃	運転開始は授業開始時刻の20分前、運転終了は授業終了の時刻
暖房	11/20(水)～3/31(月)	20℃	

ただし、運転をしない期間でも、外気温を見て、適宜運転または運転を中止します。また、教室毎に冷暖房が調整できるように改善しています。

2. 照明の間引き(各建物の照明を間引き調整)

下表は一例ですが、間引きするだけでこんなに節電になります。

建物	場所	間引き数	1本あたりの電力量	節電する電力量
富士見会館	地下1階～6階	382本	8W	3.06kW
中央教育研究棟	エレベーターホール	78本	32W	2.50kW

3. 夏季の温水洗浄便座の停止

ヒーター類の節電効果は大きなものがあります。

停止内容	台数	1台あたりの電力量	節電する電力量
電源OFF	110台	20W	2.20kW
暖房便座のみOFF	145台	17W	2.47kW

II. 教職員が実践する節電&省エネルギー対策

1. 事務室の冷暖房温度の控えめ設定

大学の事務室は、冷房の設定温度を26℃、暖房の設定温度を20℃に設定しています。

2. 省エネのための職員の軽装について(クールビズの実施)

職員は夏季にクールビズ(ノーネクタイ、ノー上着の軽装)を実施します。今年のクールビズは、昨年同様5月に開始しました。

クールビズの実施期間▶令和6年5月1日(水)～10月31日(木)

3. 節電&省エネのための夏季一斉休業の実施

平成22年度から、盛夏の電力消費が極大化する時期に、冷房・照明費用の節減を目的として事務部門の一斉休業を実施し、大きな省エネ効果をあげています。

今年度も、夏季一斉休業を実施し、8月中の土・日曜日、祝日をあわせ5連休とすることで、1日あたりの夏季使用最大電力節減に貢献したいと考えています。

夏季一斉休業(2日間)▶令和6年8月13日(火)、14日(水)

※8月中の土・日曜日、祝日が休業(8月3日、4日、10日、11日、12日、17日、18日、24日、25日、31日)

4. PCの電源OFFの励行

事務室、研究室等は、会議などで一定時間離席する場合のPC電源OFFを励行しています。

III. 学生の皆様も協力できる大学の省エネルギー対策 大切なことは、エネルギーを消費しているという自覚を持つこと

平成22年4月から地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく、東京都環境確保条例の規制の強化が開始されました。地球温暖化防止のためには二酸化炭素(CO₂)の排出量を減らすことが重要であり、学校においては、毎月の電気、ガス、水道の使用量を削減することで、中でも電気の使用量を減らすことは、一番の省エネルギー対策となります。

1. 教室等の照明について

⇒使用していない教室の照明は、こまめに消灯!

例えば、西5号館201教室を例にして、1年間、使用していない時間帯にこまめに電気を消し続けると、1日1時間の節電でも授業期間中で、約14,000円の節約になります。これは1つの教室の節電ですが、現在大学で使用している教室の数(約130教室)を、単純に掛算してもかなりの金額の節約に繋がります。学生の皆様も使用していない教室の照明がついていたら、スイッチOFF! 消灯の協力をお願いします。

2. 冷暖房運転期間中の対策について

⇒扉、ブラインド、カーテンを閉めきる!

冷暖房運転中の教室の扉を開け放しにしておくと、余計なエネルギー消費となります。とくに冷房運転中は教室の扉を閉め、ブラインド、カーテンを閉めきるにより冷房効率をアップすることができます。学生の皆様も冷房の効率運転にご協力をお願いします。

ご自宅の節電も、学校での節電も、一人ひとりの節電・省エネルギーに対する心掛けにより、大きな効果を生み出します。



学習院さくらアカデミー

キャリアアップ・スキルアップ夏期集中講座ガイダンス一覧

資格・検定対策講座及び英語講座の内容を理解していただくために、講座ガイダンスを実施いたします。
カリキュラムやテキストの内容、資格を取得する目的、試験のスコアアップ法等について説明しますので奮ってご参加ください。

■夏期講座 Webガイダンス日程

講座番号	講座名	日程	曜	時間	ミーティングID	パスコード
281	夏期集中TOEIC®L&R基礎講座	7月16日 7月18日	火 木	18:00～18:30	825 8872 6225	681931
282	夏期集中TOEIC®L&R600～700点達成講座	7月16日 7月31日	火 水	13:00～13:30	885 1672 2708	OTC01

■学習院大学(目白キャンパス) ガイダンス日程

M05～M10	MOS資格合格対策講座 【最短合格】ITパスポート対策WEB講座 MOS資格取得講座【Excelエキスパート】 ビジネス統計スペシャリスト資格取得対策WEB講座	6月27日	木	12:35～13:05	西2-301教室
285 286		6月28日	金		

■学習院女子大学(戸山キャンパス) ガイダンス日程

M05～M10 285 286	MOS資格合格対策講座 【最短合格】ITパスポート対策WEB講座 MOS資格取得講座【Excelエキスパート】 ビジネス統計スペシャリスト資格取得対策WEB講座	6月26日	水	12:35～13:05	2号館-222
-----------------------	---	-------	---	-------------	---------

夏期講座・アカデミー塾

債券価格の公式を教えます 金利が上がると債券価格が下がる



日時／8月9日(金)13:15～14:45
講師／白田由香利 学習院大学教授
受講料／3,300円(1回)

対面講座

FRB Powell議長が連邦公開市場委員会で決定したFFR(Federal Fund Rate)誘導目標を発表する度、世界中の市場は大きく影響を受けています。この中で一番理解が難しい点は、利上げによってなぜ債券価格が下がるかという、債券数学の公式であると考えます。本講では、グラフィックスを用いてその関係性を説明します。そしてその公式を使い、市場で実際に販売されている米債券の満期利回りデータ等を用いて債券価格が計算される仕組みを説明します。イントロダクションとして、ドル高円安の両替の計算方法も、手数料を含めて解説するところから開始するので債券数学初心者でも聴講可能です。金融数学のキーワードとして、現在価値(PV)、将来価値(FV)、IRR(内部収益率)等も債券のプライシングの中で説明します。金融数学を教えて20年以上のベテラン講師が、面倒な解説は省き、皆様の知ったかったポイントに焦点を当て解説します。

日本経済の行方



日時／8月21日(水)
①13:15～14:45(前田)
②15:15～16:45(乾)
講師／乾 友彦 学習院大学教授(左)
前田裕之 学習院大学客員研究員、文筆家(右)
受講料／6,600円(1日 全2回)

対面講座

日本経済は1990年代以降、30年以上にわたる経済成長率の低迷を経験しました。2012年末から8年近く続いた安倍晋三政権による経済政策「アベノミクス」は日本経済を復活させることができたのでしょうか。本講座では、アベノミクス後の日本経済の行方を探るため、長期停滞の要因を、少子高齢化、産業別の生産構造、労働生産性、IT化、知識創造、イノベーションといった様々な観点から、他の国の経験との比較を交えて議論します。そのうえで日本経済の成長率を上昇させる可能性や方策について、幅広い観点から検討します。

上場制度の改革と日本の株式市場の将来 「貯蓄から投資へ」の課題



日時／8月23日(金)13:15～16:45
講師／神田秀樹 東京大学名誉教授、
前学習院大学教授
受講料／6,600円(1日 全2回)

対面講座

2022年4月の東京証券取引所の市場区分の見直しや2021年6月のコーポレートガバナンス・コードの改訂等を踏まえて、日本の株式市場の将来を展望します。「貯蓄から投資へ」と「資産運用立国」が近年の政府の施策となっていますが、その意味や高齢社会における資産形成のあり方、そして留意点などについて、主として法制度の観点から、ポイントとなる点についてお話をします。

お問い合わせ先・連絡先 学習院さくらアカデミー

Tel 03(5992)1040/Fax 03(5992)1124/E-mail sakura-academy@g-shinshinkai.co.jp/URL <https://g-sakura-academy.jp/>

キャリアアップサポート

by キャリアセンター

3年生・博士前期課程 1年生へ

■就職ガイダンス

～2026年卒業(修了)予定の就職希望者は全員参加！～

日時:7月1日(月)17:10～18:40

7月2日(火)17:10～18:40

7月3日(水)17:10～18:40

7月4日(木) 9:00～10:30

場所:学習院創立百周年記念会館

●4日間いずれも同一の内容です。

●詳細はキャリアナビ、G-Portでお知らせしますので、必ず確認してください。

4年生・博士前期課程 2年生へ

■進路決定届

就職・進学またはそれ以外の進路が決まり次第、全員が必ず提出してください。

※提出方法(①～③のいずれか)

①G-Portでの入力

②就職ガイドブックに挟んである返信ハガキの投函

③キャリアセンター窓口にある様式に記入して提出

■活動報告書登録のお願い

内定を獲得した企業、最終面接まで進んだ企業の就職活動の活動報告書を募集しています。後輩の就活支援のため、ご協力をお願いします。活動報告書はキャリアナビより登録できます。登録1社分につき、ノベルティを1つずつお渡ししています。登録の詳しい方法はキャリアナビピックスをご覧ください。

■学長推薦状

企業より推薦状の提出を求められている場合、次の要件を満たしている者のみに学長推薦状を交付します。

①卒業見込あるいは修了見込証明書の交付が受けられる者

②G-Portで「進路登録票」を登録済みの者

③「進路決定届」をキャリアセンターに提出している者

●受付:キャリアセンター窓口または電話(03-5992-1148)

●交付場所:キャリアセンター窓口

●交付日:申込み後、一週間前後

〈注意事項〉

●交付は6月1日(土)以降となります。

●推薦状の交付が受けられるのは、一人1回(1社)のみです。

●推薦状を提出した者は、原則として内定辞退はできません。

●夏季休業期間中の土・日曜日及び夏季一斉休業日には発行しません。余裕を持って申し込んでください。

■就職活動を継続する方へ

夏季休業期間中も学内企業説明会やセミナーを開催しますので、キャリアナビ等の情報を確認するようにしてください。就職活動や進路・キャリアに関する相談も受け付けています。キャリアナビから予約をしてください。

その他

■卒業生の個人情報提供について

就職活動でOB・OG訪問をするために、本学卒業生の住所・電話番号等個人情報を提供しています。

●資料の種類

①「過去5年・10年入社リスト」

②「在社名簿」(企業より提供される本学卒業生の在籍者リスト)

③「面接対策セミナー講師・サポーター名簿」(面接対策セミナー後より利用可能)

〈注意事項〉

●名簿閲覧の際は、学生証を呈示してください。

●就職活動でOB・OG訪問をする目的以外に使用すること及び複製・他の者への譲渡は厳禁です。

●名簿のコピー・写真撮影等は厳禁です。

■キャリア相談について

就職活動や進路・キャリアに関する相談を受け付けていますので、まずは、キャリアナビから予約をしてください。学年は問いませんので、些細なことでもお気軽にご相談ください。

キャリアナビログイン方法

<https://uc-student.jp/u-gakushuin/>

ID:20+学籍番号

初回パスワード:20+学籍番号

(例 学籍番号22123456の場合

→2022123456)



ログインはこちら

■就職に関する情報について

夏季休業期間中も、就職に関する情報は多く入ってきますので、キャリアナビ等に注目するようにしてください。

■キャリアセンター資料室について

資料室は、西5号館4階キャリアセンターの隣にあります。就職関連書籍・雑誌、企業や官公庁の案内パンフレット・先輩の就職活動報告書等が置いてあります。またPCを使って企業情報を集めることもできます。

※行事日程・内容、窓口対応等は変更になることがありますので、キャリアナビ・G-Port及びホームページ等で確認してください。



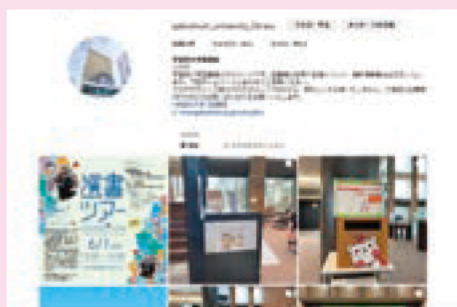
図書館へ 行こう

図書館公式
ソーシャルメディアのご紹介

●Instagram (大学図書館)

令和6年4月より、学習院大学図書館のInstagram公式アカウントを開設しました。図書館の日常や各種イベント、最新情報等、学生の皆様に役立つ情報を発信していきますので、フォローや「いいね♡」をよろしくお願いします！
図書館Webサイトと併せてご活用ください。

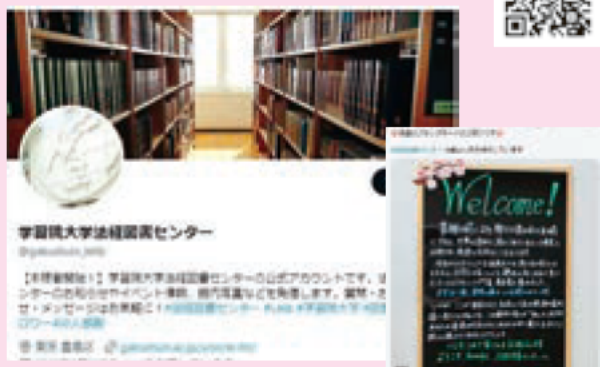
アカウント▶gakushuin_university_library
公式アカウントへのアクセスはこちらから



●X (法経図書センター)

法経図書センターでは、「企画展示」や「今日のニュース展示」、「リサイクル本配布」、「学生アルバイト募集」等、様々な情報をXにて発信しています。毎週、職員が頭を悩ませながら書いている入館ゲート前のブラックボードの写真も投稿していますので、当センターアカウントを覗いてみてください。フォローいただくと嬉しいです。

アカウント▶@gakushuin_lelib
公式アカウントへのアクセスはこちらから

大学図書館・法経図書センター・
理学部図書室共通

夏季休業中の長期貸出について

以下のとおり夏季休業中の長期貸出を行います。

取扱開始日：7月16日(火)

返却期限日：9月26日(木)

・雑誌は長期貸出対象外です。

・女子大学図書館の長期貸出日程は異なります。

大学図書館

新入生応援キャンペーンを実施しました

大学図書館では、4月から5月にかけて、新入生を対象とした応援キャンペーンを実施しました。期間中は多くの新入生の来館があり、館内も賑わいました。これから4年間、学生生活のお供として、図書館に親しんでください。

①「学生生活に役立つ資料の展示」

2階Grove Loungeにて、新入生におすすめの本を電子ブックの案内と併せて、展示しました。

②「先輩に訊こう！学習院LIFE」

4階のアクティブラーニングエリア掲示板にて、先輩からの新入生への応援メッセージを掲示しました。

③「さくまサンをさがせ！」

さくまサンを探して大学図書館内を探検する「キーワードラリー」を実施しました。見つけたさくまサンから出された図書館の利用ルールに関する問題を解いて全てのキーワードを集めた方には、大学図書館オリジナルノベルティを差し上げました。



日曜開館を実施しています！

以下の日程で開館します。試験対策等にご利用ください。

開館日：7月14日、21日、28日(日)

開館時間：10:00～18:00

※日曜開館日はレファレンスサービスを休止します。

2階自習室の開室について

図書館の休館日(一部例外日あり)に2階自習室を独立させ開室しています。

授業時間 開室時間：8:45～18:00

夏・冬・春季休業開室時間：10:00～18:00

※ただし、図書館の日曜開館日(7月14日、21日、28日)は、図書館と連動した開館時間(10:00～18:00)となります。



法経図書センター

夏季休業中の7階フロア縮小のお知らせ

夏季休業中、省エネルギー対策のため7階はグループ学習室のみの利用となります。資料閲覧や学習には、3階～6階の閲覧席をご利用ください。